

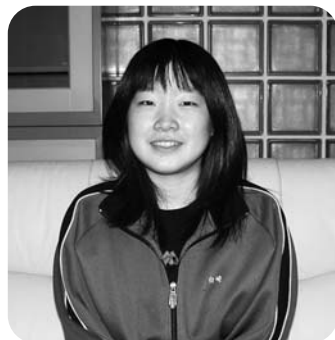
みんなの

ひろ 広場

みんな 仲良し 楽しい学校

今後も好きなバドミントンを
訓子府中学校で学習委員長をしてい
ます。学習委員の仕事は、学年ごとに中
間や期末テストの予想問題を作ったり、
図書室の整理や移動図書室などです。学
習委員長になって大変なことは、会議で
出た意見をまとめることです。

小学校3年生から北見のバドミント
ン少年団に入っています。バドミントン
は好きなので、高校生になっても続けた
いと思っています。



白崎 由華さん
(旭町 訓中3年)

わが家の

なおゆき
小川 直之ちゃん
福野 3歳 11か月



アイドル

お母さん
松子さんのお話

名前は、
響きが良いという
ことでお父さんが決め
ました。

家ではよく外に出て走り
回っています。また、一緒に
住んでいるおばあちゃんとも
よく遊んでいます。一人っ子な
ので少し甘えん坊ですね。

お父さんと週に2、3回ドラ
イブに行くことが今の一番の
楽しみなようです。

将来は、健康で人の役
に立てる子に育って
ほしいですね。

くねっぶファン



伊東 敬太さん
(実郷 24歳)

“休日は、北見でライブを”

今月は、北見工業大学に在学している
伊東敬太さんにお話をうかがいました。

「訓子府町で生まれ、訓子府高校を卒業
しました。訓子府町のコンビニでアルバ
イトをしています。大学に通いながらの
アルバイトは、仕事に慣れないうちほと
ても大変でした」

「サッカーを見るのが好きで、Jリーグ
の試合などをよく見えています。ワールド
カップでは、日本以外の試合もほとんど
見ました」

「高校2年生のときにドラムを始めま
した。始めたきっかけは、高校の友達が
ギターやベースを始めたことですね。今
は二つのバンドを掛け持ちしています。
ドラムは奥が深く、今でも難しいと感
じることが多いです」

「休日は、北見でライブを開いたり、見
に行ったりすることが多いです」

訓子府を札幌でPRふるさと特別大使



町は、訓子府中学校(伊藤 實
校長)の3年生45人を「訓子府町
ふるさと特別大使」「訓子府町ふる
さとPR委員」として任命しました。
訓中が昨年から修学旅行で実施
している地域学習「訓子府町PR体
験」を町としても後押ししようと8月19日に任命式を行いま
した。大使には武藤謙太郎さん(10ページ人いきいきで紹介)
が就き、他の44人とともに8月25日にJR札幌駅で、手作りの
パンフレットや訓子府農産物の配布、くねっぶ音頭の踊りを披露し、訓子府町をPRしました。

訓中のPR体験に助成金

訓中の3年生が地域学習の一環で取り組んで
いる「訓子府町PR体験」が(財)消費者教育支援
センターから7月28日、20万円の助成金が贈
られました。外資系の金融機関が資金提供する教育資金助成プ
ログラム「シティ・サクセス・ファンド」で、訓中が昨年と今
年実施した修学旅行でのPR活動が大きく評価されました。



表紙から



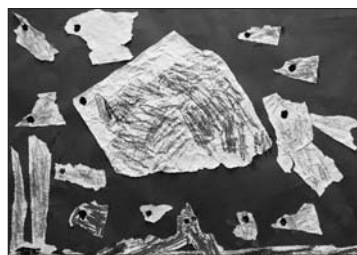
盆踊りじょうずだね!!

8月14日と15日に盆踊りが行われました。写真は14日の日出盆踊りです。浴衣を着て、また、鉢巻をしてかわいい子どもたちが、音楽に合わせて踊っていました。

表紙の写真をプレゼント
しますので、ご希望の方は9
月17日(金)までに、役場総務
課窓口へお越しください。

ほくたち わたしたちの作品を見て

ふれあいギャラリー



「マンボウのうみ」

居小1年
下田 奈々さん



居小6年
宮内 みずほさん

原の「小」の部分
が上手に書けま
した。高の「口」
の部分
が難しかったです。



居小6年
佐藤 亜耶さん

たくさん練習し、一番上手にかけ
た1枚です。原の「小」の部分
が難しかったです。